

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	浄化槽整備補助事業	所管	環境クリーン部 廃棄物対策課
			TEL 2998-9146

事業の目的 (何の為に 行うか)	一般廃棄物(し尿)を適正に処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。
------------------------	-----------------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	公共下水道許可区域外等で、処理水が放流可能な場合で、専用住宅に 処理対象人員10人以下の浄化槽等を設置しようとする者。	対象とした数	26,578	人
		実際に 利用した数	5	人

活動の内容 (何を したか)	浄化槽設置整備事業における国庫交付指針に適合する浄化槽を設置しようとする者に対して、毎年1回市の広報及びホームページに掲載することにより募集をし、補助金を交付する。							
	活動実績	項目名	浄化槽設置基数	1 ----- 単位 基	項目名	浄化槽処理人口	5 ----- 単位 人	項目名

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,309	370	3,940	11.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	浄化槽設置補助基数		10 ----- 単位 基	1 ----- 単位 基	10.0 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	050400	TEL	2998-9146
事業コード	050420		環境クリーン部 廃棄物対策課			
開始年度	平成 5 年度		終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
	分野別計画・指針	一般廃棄物処理基本計画			浄化槽法、所沢市浄化槽整備事業補助金交付要綱					
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	5節 環境保全	中柱	4 生活環境・環境衛生の向上	小柱	(2)環境衛生対策の推進	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 8 位			・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20

③目的(何のために)行うか、具体的に)									
一般廃棄物(し尿)を適正に処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。									
対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
公共下水道許可区域外等で、処理水が放流可能な場合で、専用住宅に処理対象人員10人以下の浄化槽等を設置しようとする者。					実際に補助事業を利用した世帯の人数。				
対象数	単位	平成 18 年度	28,634	人	利用数	単位	平成 18 年度	5	人
		平成 19 年度	26,578	人			平成 19 年度	5	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
浄化槽設置整備事業における国庫交付指針に適合する浄化槽を設置しようとする者に対して、毎年1回市の広報及びホームページに掲載することにより募集をし、補助金を交付する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
広報へ2回掲載し、出張所でパンフレットの配布を実施した。さらに、下水道指定工事店への説明も行き、より広く周知した。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		4,709	2,309	1,889
	決算 (見込み含む)		450	370	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)			
	正規職員人件費		0.58 人 5,336	0.38 人 3,570	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		5,786	3,940	
	財源内訳	一般財源	5,498	3,720	565
		国・県支出金	288	220	1,324
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		17.1	11.6	
	利用数一単位あたり(単位:円)		1,157,200.0	787,944.0	

⑥指標	項目名	浄化槽設置基数	浄化槽設置基数	単位	基	H 18	1	H 19	1	H20見込み	4	将来目標
	活動実績	浄化槽処理人口	浄化槽処理人口	単位	人		5		5		27	
	成果分析	浄化槽設置補助基数		単位	基	目標値	10	実績	1	10	4	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
					%	達成率	10.0		10.0			1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性	
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性			
	明らかとなった課題	設置補助申し込み者が大幅に減少したことから、事業の目的や重要性を広く市民に周知し、理解してもらう必要がある。						
評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	平成20年度における目標設定			環境展や広報等で広く募集を行ない該当者に対し、補助金を交付する。	予定基数になるまで
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())							
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
評価理由	生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、公共下水道整備事業が完了するまでは、浄化槽によるし尿の適正処理は重要な事業であることから、これからも継続していく必要がある。							
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	廃棄物対策課長 高橋 巳喜次					

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性									
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了									
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了									
	評価理由	評価理由									
⑨個別計画における方向性	年度内優先順位…	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業			
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業			
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業			

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	121
	施策の方向	1-2水質汚濁の防止	1-2-1生活排水・下水道整備等の浄化対策の推進	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し	計画コード	
	基本目標			
主要課題				
施策の方向				